

刊夕日二十月十

常磐每日新聞

定額 五圓 零售 一圓

發行所 常磐每日新聞社
 印刷所 常磐每日新聞社

電話 六三〇

三つの耳 (上)

中柴光泰

地に生えた大木のやうに美の概念は動かぬと思つたら間違ひ、どうして、どうして、随分變動する。從來醜と見られてゐた耳が美の殿堂に大きな顔をして登つて来た。だが耳の造形美の吟味は近頃流行の「耳の美學者」に譲つて、私はちと古いが内容的な「聞く耳」の問題としよう。

自然の音聲は和歌に、俳句に、詩に、作者の耳を経た澤山に織込まれてゐる。一寸、新古今集を調べて見ただけでも、郭公、千鳥、鶯、雁、蟬、松虫、きりぎりす、鹿、風、時雨、しづく等々の音聲を扱つた歌は相當の數に上つてゐる。俳句にしても、燕村のものなどに斯うした種類のものもかなり多い。外國の詩からも種々の音聲が聞けるにちがひない。海の音ほど私の好きなものはない。だからそれを、ふんだんに持つてゐる英國の詩は私を極度に吸引して止まないのだ。

それはとにかくとして、私は次に自然の音聲に對する詩人の耳を悪い癖かもしれないが三つに分類する。一つは音を音として、あるがまゝに聞く耳。それから

音を介して色々な主観で他の意味を聞く耳が一つ。もう一つは音無きに音を聞く耳である。勿論、第一の場合だつて、そのみに止まるものではないが、今は表現されたものを主としての話である。なる程視覚から生れる表白は多く客觀的で、それに比べると聽覺からくる表出は主觀的で抒情に傾くであらうが、さればといつて、碧梧桐の赤き椿白き椿と落ちにけり、といふ目による句と燕村の竹めば遠くも聞ゆ蛙かなといふ耳による句とが、單にあるがまゝの自然を採るといふ点に於て大差があるとは思へない。清原深養父の歌のなく雁の音をのみぞさく小倉山霧たはるゝ時しなれば、など、あるがまゝの聽取であらう。こんな例を集めれば限りもない。

次に自然の音聲が主觀的に意味付けられる玄妙な詩人の耳を覗いて見よう。一八二二年に生れて一八八八年に逝つた英國の著名な詩人マッシュュー・アーンルドの傑作に「トローグアの磯」といふのがあつた。

初九先生慰問句集 (四)

在滿洲第二師團軍醫部長 龜井盛隆閣下慰問句集

渡邊 何 鳴 抄

灯取虫に灯火消してゐたりけり のり
 夏虫のくる灯の下や桃をむく 同
 輪にとひて室ひろくと灯取虫 綾子
 夏虫の羽叩きつゝくれそめぬ 同
 たまたまに來て美しや灯取虫 絹村
 灯取虫に裸灯更けし樂屋かな 同
 灯取虫赤くたゝるゝ桃の關 同
 濱宿になれて親しや灯取虫 同
 青田野の灯虫にあるや二階の灯 同

御用命は總て印刷物の

常磐毎日新聞印刷株式會社

電話 三六〇番

時計 召すなら

精幸堂

常に信用と責任ある良品廉價



向店車動自チクキ路小橋播町平

冬通學服

當店特製の黒小倉通學服を豊富に取揃へて御座います。

長ツボン付
 小學生用……・85錢
 同(特製品)……1・90錢
 中學生用……2・80錢

なかや洋服店 電話 二二〇三

空思想普及

第二回 郡下模型飛行機競技大會開催

一、時日：來る二十五日(日曜日)午前九時より煙火合圖
 一、會場：磐中グラウンド

參加者は開催前日迄に兩主催店へ御申込の上參加券を御請求願
 ます 尚詳細は主催店に御問合せを

主催 三幸堂 玩具店
 常磐毎日新聞社
 後援 東京ダイヤモンド 研究會

炭石 ステコ

ナールほど、是レハ良イ石炭ダ
 良イ石炭ダト云フ事ハ何時モ
 聞イテ居タガ!
 此レ程良イ石炭トハ
 思ハシカツタ
 品ガ良ク
 値ガ安ク
 經濟的ニハ正ニ
 百パーセントダ

モシ電話二三七番デスカ
 早く一俵御届ケ下サイ
 平停車場前

阿部石炭商店

度量衡、計量器、吸入
 用酸素、酸素吸入器

關内藥局

電話四〇番

月曜論説

磐中の辯論會に

頼もしき一風景

過日、磐中に開かれた辯論大會を聴くに、生徒等は何れも日支の紛争...

消防補助金交付

福島協會より 平、内郷、好間、へ

最近消防思想の發達に伴ひその設備の充實に努めつゝある石城郡下各町村消防組...

縣内視察

信用組合の 事務取扱方

會好間支會の設置成り會長大平新吉氏以下夫々役員を決定した

三縣議當選

好間祝賀會 併せて支會を新設

石城郡好間に於ける政友派井上、赤坂、田子三縣議當選祝賀會は昨日午後三時...

高齢者ニコ

昨日の敬老會

第二期擴張

上大道工事 着々進行す

平町水道擴張工事はその後着々進捗し大町より驛前に至る分は今日中終了...

日須賀川郡山二本松福島等の各信用組合を視察に出發すると

夏井村農會活躍

石城郡夏井村農會では十六日より廿日迄小學校に於いて玉糸講習會を開催...

柿荷造の講習

郡田村農會では十九日より四日間同村小學校に貝泊石積、荷路夫の農會員を招き...

平窪果樹組合

郡平窪村果樹組合では十八日午前十時から副組合長岡部直久氏方に總會を開き役員...

石城瀨取引狀況

△四倉市場 (十一日) (白蘭)一、三八一貫(最高)三圓二六錢(最低)二圓八七錢(馴)三圓四

平町人事

△出 生 △大工町一七 當時石城郡湯本町三 函二三五 野玉廣氏二男和雄 △死 亡 △四丁目四 高崎シテ(四七)

今日話

野球競技は監督或は主將から發せられる暗號(サイン)に依つて運ばれるが言語を以てするサインは最も的確であるかも知れない...

平町人事

市街あること男女學生等の「モダン」なること一驚せざるを得ざる情況なり、皇軍入城すと雖も何等不穩の情況を見ず一般商店は開業し且つ九月廿八日は新政廳の現出を見、著く吉林省の統治に努めつゝあり今後如何に推移するやは注目し價す特に一般人民は我軍紀嚴肅なる軍隊に接し賞嘆措く能はざる次第なり、如何となれば支那兵は物を買ふにも支拂す常に掠奪横暴性極まりなきを以てなり(續く)

一冊の代金

御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に讀める 川崎巡 回文庫 電六三〇番 (申込次第規則書進呈)

本郡若松中佐の手記 (中)

満州事變に於ける 騎兵第二聯隊情報

廿一日は師團主力吉林城攻撃に向ふ先づ裝甲列車を先頭として正午頃三ヶ列車に分乗し長春を出發す途中敵と遭遇せば直に下車戦闘を爲し得る如く各隊共準備し...

滿州事變に於ける

騎兵第二聯隊情報

一冊の代金

御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に讀める 川崎巡 回文庫 電六三〇番 (申込次第規則書進呈)

火薬が爆発し

青訓生大火傷を負ふ

きのふ赤井校運動會で
模擬演習終了後の椿事

石城郡赤井村大字大倉鈴木義雄(三)は昨十一日同村小學校運動會にて青年訓練所生一同の模擬演習に参加しそれを終つて後發火未了の空包を

仕末中 突如同空包が

破裂した爲め義雄は右掌部に全治二週間の大火傷を負ひ直ちに平町田町安齊外科醫院に收容應急手当をしたが同人は今年入營する事になつて居る偶々この奇禍に遭つた爲め「入營に差支へないか如何か」と

氣なげにも案じてゐた、右に就き警中庄司教諭は語る
「現在各町村青年訓練所では多く青訓用銃として販賣されてゐるのを使用してゐるやうだがそれと

ても空包使用には差支へない筈だから如何なる原因からであるか見當がつかない、然し今後かかる間違ひが生じないやう青訓指揮官は充分注意しなければならぬまゝ」

出獄三月日に

土藏を破る

上小川雜貨商を襲ひ
贓品廉賣中に捕はる

去る十日双葉郡廣野村大字淺見川字小松地内の農家に舉動不審の男が泊り込み古着物の廉賣をしてゐるので其筋では直ちに逮捕し平署に引致嚴重

取調べ

た處右は東京市深川區大工町二六生れ當時住所不定前科四犯佐藤勝三郎(四)と稱し六月二十六日板橋刑務所を出獄後去月卅日未明石城郡上小川村字高崎雜貨商佐藤長四郎方の

土藏を破り衣類二十三點外二點價額五百圓を窃取逃走した爲平署で全力を挙げ四倉、富岡兩署に手配すると共に
八方に手を延ばして嚴探中のしたゝか者と判明したが目下余罪ある見込で警視廳に照會すると共に尙嚴重取調べ中である
藥品で魚採り 石城郡好間村大字北好間渡邊捨藏(三)同木田市恒(三)の兩

依頼された

取立金横領

女金貸が訴ふ

石城郡湯本町上町湯本與信所主任立花美弘(三)は去年十二月同町表町小野チヨが同町天王崎の高橋隆雄に二百圓の貸金が有り高橋がなか／＼支拂ぬ爲め小野は前記與信所の立花に貸金の

取立方を依頼した處立花は取立た貸金を一文も小野に與へず消費して居た事を此程平署に探知され取調中であるが他にも同様の餘罪ある模様である

縣下の争覇戦に

石城代表優勝

きのふ青年体育大會
遂に驚異的記録

第八回縣下聯合青年團體育大會は昨十一日白河中學校庭にて開かれ参加三百九十余名が盡く覇權を目ざして血肉を

躍らす

跳躍ぶりに熱狂の渦を捲起したが既報の如く西山園長田子監督等附添遠征した石城郡代表選手はユニホーム姿あざやかに斷然縣下の巨豪を抑へて健闘奮戦した結果三十三點の驚異的記録を残し第二位伊達と十二點余の差を以て遂に縣下の覇權を握り優勝兜を獲得して朗らかな凱歌と共に

華々しく歸郡した當

日各選手の優秀なる足跡は左の如し
百 米 一 草野仁(二、五)
尋常科一回戦



明日の部

今晚の部

後六、〇〇 お話「天の川の南北」野尻抱影
後六、三〇 英語講座「初等科」(一三) 村岡準
後八、〇〇 落語「三人吉三」柳家金語樓
後八、三〇 ラヂオドラマ「史劇」泉ヶ城の一夜
後八、五〇 放送映畫劇「毒草」杉狂児他

今晚は北風の風
秋晴れ曇明日は
北東の風天気は
薄日もさす

明日の部

後九、三〇 帝展入選者發表
後九、四〇 時報 全國ニユース氣象通報 番組豫告生齋相場
前七、五〇 日蓮聖人六百五十週忌第一次法要狀況
九、一〇 料理献立栗と燕膏のホワイトソース煮
前一〇、三〇 家庭講座

野球リーグ戦の

組合せ發表さる

磐陽野球協會主催秋季リーグ戦は来る十七日より開始されることになったがメムバ組合せは左の如く發表された
十七日(磐中球場)
D 鐵道—平商
C 入山—磐中
十八日(同)
A 古河—遼友

辛勝

平法曹クラブ對小玉俱樂部庭球試合は昨十一日午前十時より赤井第二校コートにて開催左のスコアの如く前半は小玉俱樂部優勢であったが後半法曹の小野大内組によつて何れも一蹴され法曹クラブの勝利に歸した
小玉
松本政 4—1 齊藤
班目 4—1 山田
松本多 4—3 石坂崎
猪野谷 4—1 西藤
渡邊亮 4—0 西山谷
小野藤 0—4 大内野
川隅範 4—0 猪村
川隅馬 4—0 猪村

釣上げた

鯉を奉納
十七日から
七曲池で大會
平町大町木田鐵工場主等の好釣連は十七、八、九の三日間石城郡好間村の七曲池に釣大會を行ふが三日間中最大の鯉を釣つた者から一匹だけ五圓にて買上げその魚は豊間村沼ノ内辨財天に奉納する筈

十一校聯合

秋期運動會 来る十日午前九時から湯本町入山炭礦グラウンドにて石城郡下の湯本、磐崎、小名濱、鹿島、泉、玉川、江名、渡邊の各町村十一小學校聯合運動會が開催される筈であるが優勝旗争奪の對校競技等もあり非常な盛況を豫想されてゐる

「滿洲事變と犠牲者」山田わか
後〇、〇五 琵琶高野旭嵐
後二、二〇 運動競技「野球リーグ戦」
後四、一〇 角力中繼
後六、〇〇 童話「幼兒への自然断」上澤謙二
後六、三〇 英語講座中等科第三講の一勝侯詮吉郎
後七、三〇 講演「國民と保健」安達謙藏
後八、〇〇 義太夫「壺坂靈驗記」
後八、四〇 小唄「もみぢ」他小唄幸兵衛
後九、〇〇 連續講談「伊勢の初旅」第一席神田伯竜

小説



(五十八)

【載轉禁】

渡邊 默禪 作
布施平八郎 畫

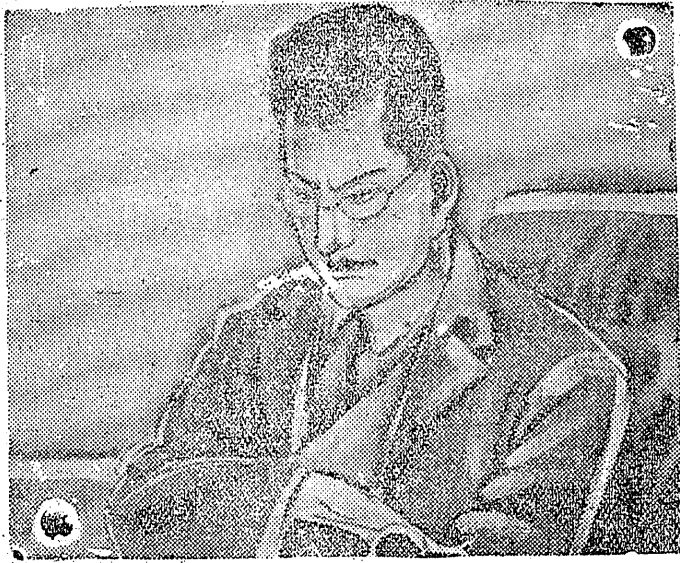
櫻散る夜 (2)
「ああ、然う怒るな。迷惑と云ふんぢやアないよ。」
「然うよ。貴郎は怒つてるのよ。然うよ。先刻さへやつて来た貴郎の情人。あの藝者を皆なで嘲弄してやつたもんだからそれを怒つてるんでせう。貴郎はあの女に未練が残つてるんだわ私よりかあの女の方を愛してゐるのよ。ね、然うでせうヨ——、何とか被仰いよ、嗚の兄様。」
嗚み残したシガーをいさなり男へ投げつけて、どしんと一ツ寝返り打つと彈機仕掛のクツシヨンがゆらゆらと波打つた。投げたシガーは源之助の膝にあたつてボンともんどりうつてから足下に落ちた。が、彼はそれを踏み躪らうともしなかつた。黙つてじつとその火口から吐き出されて来る淡い煙を見詰めてゐた。

泥酔から覺めかつた彼の心は空蟬のやうになつてゐたヨフラマの妖やかな白い胸も、乳房も、透徹るやうな肩も、雪なすえり首も、獅子タテガミのやうに柔かに渦巻いた髪も、それを包んだネットの寶玉も、銀色に閃く瞳の光りも、黄金の耳

たのであらう。あ、然うだ、齊藤や木村が尋ねて来たことをホーイが取次いだ時にそれを見たことかといつて自分に嘲弄つた。そして笑つた。君は偽善者だ、日本で日本式の草藥趣味を排斥し藝妓美を否認してゐるけれど、行ひはそれをたしかに明かに裏切つてその崇拜者となり、讚美者となつてゐるではないか。我が俱樂部にとつては君こそ一種の叛逆者である。と、思つて毒吐いた。自分がかつとして癪にさはつた。よしそれなら事實に於いて證明してやらう

理由はないのだ。理由なくして虐げられた彼女こそ迷惑な話だ。あ、なんと云ふ俺は可哀想なことをしたものだらう。全く彼女には済まない。済まないことをした。君の記憶を辿つて来る下から、庭先に泥塗れになつて打倒れた歌治のいぢらしい姿が、髻髻として瞳の底にちらつき出した。

「もう歸つたかしら……」
ひ、歸つたらう。一体あいつ何の用があつてこんな處へ……誰に聞いてやつて来たのかな……
あ、然うだ。待て、家の方に何か大變なことが……
……取込みが起つてゐると言つたやうだつたな……
……何だらう、はてな、そうすると彼女は何か家のことで来たのではないかと始めて心に氣づいたのであつた。



きれくになつた記憶をつなぎ合はせると、彼女と烈しく争つた前後の推移が朧げながらも纏まりかけて来る。自分は彼女を撲つた、彼女は泣いてゐた。泣きながら倒れた。それを自分が蹴つた。どうしてそのやうに邪慳に彼女に當りつら

どうするか自分の仕打を見つてゐると怒鳴つた。彼女に對する無慘の虐げは取りも直さず彼女たちへの面當であつたのだ。俺はひどく酔つてゐた心は悍馬のやうに譯もなく跳り狂つた。彼女をなぐつたり、蹴つたりしたのは別にこれといふ外に

松村 村松
皮膚病 淋病 婦人病 胃性病 腸性病
門專 院醫科
十二指 腸虫病
電話一七〇七

福壽軒
西洋料理 支那料理 牛鳥なべ
電話二十八番

看護婦急派の求めに應じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

外科
門專 X
科線光
上田外科醫院
平町南町
電話二一九番

お醤油は ヤマフル
醬油 味噌 味噌
たひら 正宗 鯨節 食料品
鹽屋 合名會社
福島縣平町
電話(營業部一〇番) 醸造工場二七番

吉田眼科病院
平町南町、電話六八番

秋深きころ

新築福壽軒で是非御試食を
静かで 味覺はモダン
明るく

田町……丸新デパート角へ開店
御同伴のお方へ小座敷設備

福壽軒
電話二十八番

時計眼鏡
トキワヤ
平一・電三三九

産科・婦人科
井坂醫院
平町南町
電話五九番

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町
電話一七〇